

子どもの変化を見逃さないために

- 生徒へ笑顔で積極的にあいさつをしている
- 生徒の顔を見ながら出席確認をしている
- 連絡帳・生活ノート（学級日誌・部活動ノート）等を確認している
- 授業において生徒同士の話し合いの場づくりを心がけている
- 掃除の仕上がり（机の並び方、ゴミの取り残し等）を確認している
- 休み時間、清掃時等に声かけ（チャンス相談）をしている
- 生徒の話題を日常的に職員室で取り上げている
- 気になる生徒の情報を職員室で共有している
- 養護教諭と情報共有している
- スクールカウンセラーと情報共有している
- いじめに関するニュースや研修した内容等を、教職員同士で伝え合っている
- 生徒の提出物や学習用品の忘れ物に気を配っている
- 生徒の体調（腹痛や頭痛等）に気を配っている
- 生徒の服装の汚れや破れ等に気を配っている
- 生徒の弁当の食べ残しに気を配っている
- 教室の生徒の机の中を確認している
- 生徒の頑張りを伝える通信づくりをしている

適切ないじめ対応のために

- 自校の「学校いじめ防止基本方針」の内容を理解している
- 「学校いじめ防止対策推進法」の定義に基づき、いじめられている生徒の心情に寄り添って、いじめを認知しようとしている
- いじめアンケートから明らかになったいじめに関する情報を把握している
- 自校でいじめの防止等のために行っている校内研修やOJT等の内容を日常の指導に活かしている
- 校内いじめ対応チームのメンバーを知っている
- 日頃から管理職や同僚と報告・連絡・相談ができる関係を築いている
- 生徒の気になる様子を見聞きしたら、どんな小さいことでも学年職員や管理職等に報告している
- 少しでもいじめが疑われたら、校内いじめ対応チームに報告している
- いじめアンケートの回答はその日のうちに確認し、他の教職員と情報共有している
- 生徒に対し、いじめは絶対に許されない行為であることを、各教科、特別活動等を通して計画的に指導している
- 生徒に対し、いじめなどの行為を見聞きした場合には、見て見ぬふりをせず、必ず教職員に伝えるように指導している
- 生徒や保護者に対し、授業、保護者会、長期休業中の心得等の多様な機会を活用し、いじめ防止のための取組を伝えている
- 生徒や保護者に対し、いじめ等についての相談は学校以外の相談窓口でも行っていることを伝えている
- 生徒や保護者に対し、いじめアンケートの結果について必ずフィードバックしている

管理職としての校内体制づくりのために

- 学校いじめ防止基本方針を、職員会議等で共通理解している
- 日頃から教職員が管理職に報告・連絡・相談しやすい風通しの良い環境づくりに努めている
- いじめ発見の情報がすぐに管理職まで届くような体制づくりをしている
- いじめのアンケートの結果がすぐに管理職へ報告されるような体制づくりをしている
- いじめのアンケートの項目や実施方法について、校内いじめ対応チームで検討している
- 校内いじめ対応チームの会議を定期的実施している
- いじめ対応マニュアルを用いて職員研修を実施している
- いじめ問題に対して、地域・関係機関等との積極的な情報交換・連携ができるような会合を開いている
- 学校いじめ防止基本方針を学校HPに掲載するとともに、保護者・地域や生徒へ説明し、意見を募っている
- いじめ問題に対する取組状況について、学校評価の項目の中に取り入れ、点検・評価し、必要に応じて改善している
- 学校いじめ防止基本方針を見直し、必要に応じて改定している